

市民病院、開院日変更

について市民説明会

市では、10月開院予定としていた北秋田市民病院の開院日変更に係る説明会を8月22日・23日の両日にわたり各地区4会場で開催し、変更の経緯、今後の見通しについて説明するとともに、市民の理解を求めました。その概要をお知らせします。



大勢の市民が参加した市民病院説明会
(鷹巣会場＝中央公民館)

4会場で約410人が参加

今回の説明会は、10月開院予定としていた市民病院の開院日を22年4月に変更することについて、市民に理解と協力をお願いするため開催したものです。

合川農村環境改善センター(8月22日)、中央公民館ホール(同22日)、阿仁山村開発センター(同23日)、森吉コミュニティセンター(同23日)の4会場で開催され、合わせて約410人の市民が参加しました。

各会場では、最初に津谷市長が、市民病院の運営にあたる指定管理者の厚生連からの申し出を踏まえ、開院日を今年10月から来年4月へ変更した経緯について説明。その中で、市長に就任以来、既に完成状

態の市民病院の10月の開院を目標に、厚生連と基本協定を結ぶことが最優先と考え、指定管理料についても苦しい選択でしたが、従来市の方針を変えてまでも、1日でも早く市民への安心安全の医療提供に向けて、真剣に取り組んできましたので、今回の開院日変更については非常に残念であり、大変悔しい思いです。

厚生連の開院延期の理由は、医療機器及び医療情報システムの整備が間に合わないという点で、厚生連の説明では、厚生連の組織として、基本協定の締結が第一であり、基本協定に合意しない限り、市民病院の運営に関して、何ひとつ関係備品が発注できない、準備を進めることができない状況にあったという点でした。

昨年の10月から、指定管理の内容容について、市と厚生連、双方で協議を重ねていきましたが、最大の争点となったのが、市民病院の赤字が発生した場合の対応で、厚生連では病院運営における赤字を何とかして欲しいと、市への申し入れがあり、市としては、赤字補填は出

来ないということ、平行線の状態であり、このことが原因で、建設が進む一方で肝心の基本協定の合意に至ることが出来ませんでした。私が就任して、厚生連との懸案であった病院の赤字額を市で補填する方向を示したことにより、ようやく厚生連でも、開院に向けて基本協定締結へ具体的に動きだしました。

しかし、やっと開院に向けて動き出したとしても、医療機器の整備には、相当の期間が必要で、10月の開院には、間に合わないというのが、今回の厚生連の市民病院の開院日の変更協議に至った理由でした。

今年の10月の開院については、昨年9月市議会において厚生連が指定管理者と議決され、同年10月に厚生連に対し、指定管理者の指定通知という文書で指定管理期間が今年の10月からと、明記されて通知されている限り、厚生連自体で10月の開院に向けて医療機器の準備を進めるのはあたりまえのことであると考えます。

私にとっても、開院延期は大変悔しく残念であり、ましてや10月開院を心待ちにしていた市民の皆様から申し訳なく思います。しかしながら、この事実を真摯に受け止め、現実を見据えて来年の4月の開院が適切であると考え

市長ダイアリー

7月16日～8月15日

ております。」と説明会に出席した市民に理解と協力を求めました。続いて、市の担当職員が、変更協議の経緯と協議を受けての検討事項と方針などを説明しました。要旨は次のとおり。

開院日変更協議の経緯

7月28日(火)ノ秋田県厚生農業協同組合連合会、佐藤理事長・佐藤常務・担当1名 計3名 北秋田市来庁(医療情報システム等の整備の関係で10月1日の開院は無理である旨報告され、開院日の変更の申し出)

7月31日(金)ノ北秋田市民病院指定管理者の指定期間の変更について(協議)ノ文書により市に提出。

変更内容
・ 指定期間について、平成21年10月1日を平成21年12月1日以降の日付に変更すること。

変更事由
・ 基本協定締結を前提とし開院の準備を進めるが、医療機器及び医療情報システムの整備に、相当の期間を要するため。

検討と方針

【検討】
入院患者の移送等を考慮し季節的に温暖な時期を想定し、10月の開院を目指し、取組んできた。しかし、厚生連から、医療機器等の整備の関係から物理的に10月開院が不

可能で12月以降の開院を求める申し出がある以上、開院日については再度検討が必要となり、その場合、早くして12月の開院が想定される。しかし、検討にあたっては以下の点を考慮した。

一般的に新規システムの導入及び医療機器の設置、或は移転する場合、関係機器の連携等、試運転を十分に行う期間が必要であることや、それに伴い、専門職員の研修期間、加えて市民病院利用者の動線等全職員での確認期間が必要である。このような、体制が整えられるかどうか。

入院患者の移転時期として、寒い時期より温暖な時期が望ましい。また、市の財政負担についても21年度中に開院した場合、数ヶ月の開院時期にも関わらず、高額な指定管理料が必要となる。一方、開院の延期に伴う市民病院の維持費については、1ヶ月当り約13000千円の維持費が見込まれており、平成21年度及び平成22年度の市の財政負担を比較した。

【方針】

開院時期の遅れにより、病院の維持費等は発生するものの、開院後の医療体制の充実や患者移送時期が大切であり、総合的に判断すると開院時期は平成22年4月が適切であると考える。

- 7月18日(土) 元阿仁町長故濱田章氏葬儀(阿仁ふるさと文化センター)
- 21日(火) 新たな過疎対策法の制定を求める秋田県総決起大会(秋田市)
- 22日(水) 第1回行政財政改革推進委員会(本庁舎) 北秋田市・森吉山ダム工事事務所事業調整会議(中央公民館) 八ワイ剣道連盟歓迎レセプション(レストラン アスト)
- 26日(日) 2009あきた水と緑の森林祭北欧の杜公園園
- 27日(月) シンポジウム「文化財とまちづくり」(中央公民館)
- 28日(火) 県道大館鷹巣線整備促進栄地区期成同盟会陳情(北秋田地域振興局)
- 30日(木) 秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会(東京都)
- 8月1日(土) 首都圏合川会(東京都)
- 3日(月) 秋田岩手広域地域連携観光交流推進協議会(仙北市)
- 4日(火) 消防広域化首長会議(大館市) 栄憩いの森公園管理棟完成祝賀会(サテライトセッションさかえ)
- 5日(水) 北秋田市・上小阿仁村生活環境施設組合議会(森吉庁舎)
- 7日(金) 秋田県農業集落排水連絡協議会総会(秋田市) 第23回森吉山麓たなばた火まつり開会セレモニー(阿仁前田河川公園)
- 11日(火) 北秋田名物(株)本社事務所オープンング式典(同社前)
- 北秋田市議会議員全員協議会(本庁舎)
- 14日(金) 第29回合川ふるさとまつり、第38回合川まつり(健康広場)
- 15日(土) 阿仁鉱山七百年祭(阿仁ふるさと文化センター) 第5回北秋田市成人式(文化会館)



第5回北秋田市成人式であいさつ(8/15)